

石油・天然ガス等の開発や権益確保に資する技術開発等の促進事業

令和6年度概算要求額 **84億円（84億円）**

資源エネルギー庁資源・燃料部
資源開発課

事業の内容

事業目的

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（以下「JOGMEC」）による技術支援等を通じ、我が国の企業によるエネルギー資源の開発を促進し、エネルギー資源の安定供給及び供給先の多角化に資するものとする。

特に昨今のロシアによるウクライナ侵攻など新たにエネルギー安全保障上のリスクが顕在化していることを踏まえエネルギー源の多様化とエネルギー供給源の多角化への貢献を目指す。

事業概要

石油・天然ガスを巡る内外の環境変化を踏まえ、エネルギーの安定供給及び供給先の多角化の実現に加え、カーボンニュートラル達成に向けた取組に貢献すべく、特に、我が国企業による石油・天然ガス開発、LNGサプライチェーンから排出されるメタンの削減に資する技術支援等を実施する。

また、我が国の資源開発に係る産業競争力を強化するため、操業現場の技術の高度化、操業コストの削減に資する技術支援等を実施する。

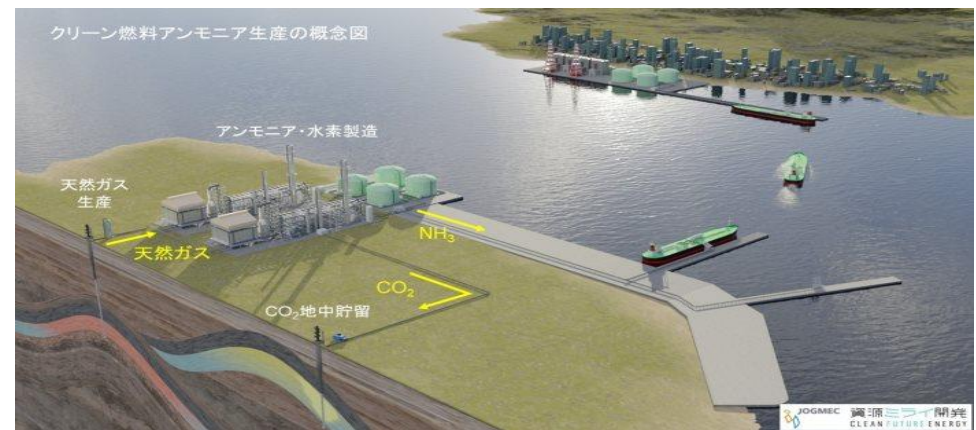
さらに、資源国政府等との関係を強化するため、JOGMECが培った技術を活用して資源国の技術者等を対象に研修事業を行う。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）

国

交付金

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構
(JOGMEC)



脱炭素燃料・技術の例（イメージ）

成果目標

令和12年度までに技術開発成果をエネルギー資源開発事業へ50件適用する。